

代々木病院の理念

ヒューマニズムにもとづく医療・介護の実践

くらしと健康

発行 医療法人財団 東京勤労者医療会 1部60円
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷1-30-7
TEL.03(3404)7661
E-mail address yo_sosiki@tokyo-kinikai.com
友の会会員は会費に購読料がふくまれています。

2013健康まつり

まつりで広がった「わ・わ・わ」
～平和・人の輪・笑いの「ワ」～



講演をする早乙女勝元さん



八鼓会の演奏は祭りを終始盛り上げました



木工教室。時をたつのを忘れて夢中になる子どもたち



初企画のポーリング。1人で投げられるかな

健康まつりがはじまる
正午の10分ほど前から、初参加の八鼓会が笛や太鼓の演奏をスタートし、オープニング後もお祭りが終了するまでずっと演奏を続け雰囲気盛り上げました。
今年「ワクワク広場」を設け、射的、わたあめ、ポップコーン、スパーボールすくいとい

健康まつりには15人もの子どもたちが訪れ、職人さんたちが休む間もなく動いていました。また、花屋もバザーも人がとぎれることなく訪れていました。そして最高気温が
20度に満たず肌寒かったこともあり、熱々の玉こんにゃくやおでんも大変好評でした。
一方、健康コーナー(東館1階)では血管年齢・骨密度測定、医療・歯科相談、体力測定などが行なわれ、多くの人が列を作っていました。また、東館3階には茶屋がオープン。着物姿の女性たちが裏千家の作法を丁寧に教えていました。
今年新しい試みが増え、昨年以上に子ども笑顔がたくさん見られた健康まつりになりました。



焼きそばを作る通所リハのスタッフ

再来受付機が、新しくなります

12月1日より、再来受付機が、新しくなります。今までは2台でしたが1台となります。画面が見やすく、操作もしやすいです。高さに配慮した作りで、車椅子の方も使いやすくなります。
また、医事コンピューターシステムと領収書の形式が変わります。ご迷惑をおかけしますが、分からないことがありましたら、お気軽にお声をおかけください。よろしく願いたします。
代々木病院 医事課

千駄ヶ谷地域 看護・介護交流集会のご案内

- ▶11月30日(土) 14:00~17:30
▶日本共産党 多目的ホール
▶テーマ:一緒に考えよう、私たちの出来ること

命と暮らしを守る看護・介護

法人全体は2月に行われます。今回は都内でのプレ企画となっております。都内で働く東京勤労者医療会の看護師・介護士が関わり合った患者さんや日頃の思いなどまとめたものを発表します。
私たちは、医療でも介護でも主体は患者さん・利用者さんと思っています。ご参加いただいで、ともに医療や介護のあり方をこの発表を元に考えていただければ幸いです。

千駄の萱

2020年の夏、56年ぶり、2度目となる東京オリンピックが開催される▼

決定的な日、メディアは一斉にニュースを伝え、人々が歓喜にわく様子が映し出された▼招致委員会によると、経済効果は全国で2兆9600億円が見込まれるとのこと。トップアスリートの勇姿は閉塞感が漂う日本の社会に夢と希望を与えてくれるだろう▼その半面、もう手を挙げて喜ぶ心境になれない人も多い。福島原発の汚染水漏れの問題にはオリンピック委員から質問が相次いだ。「福島とは離れている。東京は安全だ」という説明に対して、被災地の人々はどうな思いを抱いたのだろう。福島では今もなお、約15万もの人々が避難生活を余儀なくされている▼また、現在の国立競技場は取り壊され、1300億円かけて8万人収容の宇宙船のような形に生まれ変わる。しかしそれが地元住民にとって立ち退きを意味することに始末のメディアでは伝えられない。高齢者にとって新しい土地で新しい関係を築いていく厳しさは想像に難くない▼7年後の五輪にわく前に、今の生活に目を向ける必要があるのではないだろうか。(ま)